

令和6年度第1回宇都宮市民大学運営協議会会議録

- 1 開催日時 令和6年4月25日(木) 午前10時から
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席委員
丸山 純一 副会長 野中 正知 委員 赤羽 幸雄 委員 荒井 隆 委員
薄羽 正明 委員 大谷 佳久 委員 菊地 美子 委員 馬場 知久 委員
(以上8名)
- 4 欠席委員
大石 和博 委員 齋藤 明彦 委員
(以上2名)
- 5 出席職員
生涯学習課長 塚田 真仁
生涯学習課長補佐 横山 靖夫
家庭教育・地域人材グループ係長 加藤 裕史
家庭教育・地域人材グループ総括 久保 孝弘
家庭教育・地域人材グループ社会教育主事 鈴木 豪
家庭教育・地域人材グループ主任主事 菊池 美咲
家庭教育・地域人材グループ主事 田中 大翔
家庭教育・地域人材グループ主事 釜井 羽依
家庭教育・地域人材グループ主事 金田 陽南子
生涯学習課会計年度任用職員 塚田 哲夫
生涯学習課会計年度任用職員 松永 佳寿子
生涯学習課会計年度任用職員 藤田 莉帆
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴者の数 0人
- 8 付議事項
 - (1) 報告事項
 - ・ 報告第1号 令和5年度宇都宮市民大学事業報告について
 - ・ 報告第2号 令和5年度宇都宮市民大学収支決算について
 - (2) 協議事項
 - ・ 協議第1号 令和6年度宇都宮市民大学事業計画(案)について
 - ・ 協議第2号 令和6年度宇都宮市民大学収支予算(案)について
 - (3) その他

(閉会 午前10時51分)

(1) 報告事項

赤羽委員	令和5年度前期の専門講座、『宇都宮市の底力 現代社会コース』に意欲的に取り組んだのはすばらしい、これからも継続してほしいと思う。しかし、募集定員に対して申し込みが苦戦していたようだがその点についてはどのように考えているのか。
事務局	定員に満たない講座については、募集期間終了後にも募集したり他の講座の落選者に勧めたりして周知をしている。 テーマに即したところに関連する方々にもっと周知をしていけば受講者が増えるのではないかと考えている。ヤングケアラーも苦戦しているが、関係機関、団体等に声をかけている。
馬場委員	昨年度初めてライトキューブを使って公開講座を実施し、多くの受講生が集まったが、これからどのような講師、規模で公開講座を行っていくのか。
事務局	講師の選定は次回の協議会で行う、会場についてはライトキューブ宇都宮で実施できればと考えている、難しければ文化会館の使用を予定している。
丸山会長	ライトキューブでの公開講座の成果、課題についてどう考えるか。録画配信の良かった点、反省点についてどう考えているか。
事務局	・公開講座 良かったこと：会場アクセスが良かった。 反省点：ライトキューブの大ホールは会場が平面になっていたことから、後ろに座っていた人が見づらかった。 工夫したこと：大きいスクリーンを用意した。 ・録画配信 良かったこと：何回でも見られたことで復習になった。 課題：会場が暗かった、今後は環境を整備していきたいと考えている。スクリーンを撮影したため、動画が暗くなってしまった。
丸山会長	動画に関してはメディアアーツにも相談して。

(2) 協議事項

馬場委員	申し込み方法がQRコードに変えたことの利便性について、スマホを持っていない年代にどのように対応するのか、なぜメール申し込みをやめてしまったのか。
事務局	メールだと確認の手続きに事務局側の負担があったため、キントーンで管理したい。現時点では約半数がはがきやFAX、窓口などキントーン以外での申し込みだが、今後はキントーンのみにしていきたい。
馬場委員	クレームはなかったか。
事務局	あまりなかった。キントーンの申し込みについて問い合わせをいただいた際は、市のHPからキントーンで申し込んでいただく手法をとっている。
丸山会長	今年度はキントーンとFAX半々くらいなのか。
事務局	キントーンが半分、それ以外が半分くらいの割合。
丸山会長	これまではメールの申し込みはどのくらいの割合だったのか。
事務局	昨年度メールの申し込みは10件程度だったため、今年度廃止した。
丸山会長	メールでの申し込みは少なく、事務局の手間がかかるということですね。

(3) その他

丸山会長	事務局からその他連絡事項をお願いしたい。
事務局	第2回運営協議会の開催は例年どおり8月上旬を予定している。詳細は別途通知する。
丸山会長	以上で終了とする。